



魯桃桜

編集・発行 長野市立長野図書館
〒380-0843 長野市長門町 1097-3
電話 026-232-3558
<https://library.nagano-ngn.ed.jp/>



小布施の栗



秋が深くなってきて食べ物おいしい時期になってきましたね。

思い浮かぶ食べ物といえば、りんご、ぶどう、梨、柿、キノコ...など長野県にはおいしい食べものがたくさんありますが、長野市のお隣町「小布施町」では秋には栗を求めて観光客が多くなる時期でもあります。

小布施栗の起源は定かではないようですが、一説には弘法大師が全国を巡錫中、小布施に一泊し、この地を小布施と名づけ、栗を3粒まいたのが次第に増えたという説があります。室町時代には意識的に栽培され、江戸時代には幕府に献上される献上栗として守られてきました。

小布施は、町を流れる松川が氾濫を繰り返し、上流から押し流された土砂が積もって扇形の傾斜地ができた扇状地です。松川は酸川で、堆積した土壌も酸性なので、米などの作物には適さない土地です。そのため、アカマツなどの林に覆われており、その土地を開拓して植えたのが栗で、酸性土壌にも耐え、成長し、実がとれるようになりました。

小布施で初めて栗菓子をつくったのは塩屋桜井幾右衛門で、江戸時代の文化年間に作った「栗落雁」が小布施栗菓子の始まりで、栗ようかんは文政二年につくられました。

小布施町には栗菓子のほかにもおいしいものがたくさん出回る時期なので近場のお出かけにもぴったりですね。

参考文献:『小布施栗の文化誌』市川 健夫/(ほか)著 《N625オ》

新任職員挨拶

見玉と言います。

今はまだ仕事を覚えている所ですが、皆さんが利用しやすいお手伝いができるようになりたいと思っています。よろしくお願ひします。

(司書 見玉)

今月の
テーマ本



ほっとひといきティータイム

朝晩はだいぶ涼しくなり、過ごしやすい季節になりました。

夏の猛暑に残暑に、心も体も疲れがたまっている人も多いのではないでしょうか。旅行にスポーツにとこの季節を元気に楽しく過ごすには、たまにはのんびり過ごして夏の疲れをとることも必要かもしれません。

美味しいお菓子とお茶でほっと一息。いろいろなお茶でティータイムを愉しんでみてはいかがでしょうか。

図書館カレンダー

平日 9:45~19:00

土日祝 9:45~18:00

■ …休館日



10月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

11月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

8月・9月発表の文学賞

第60回 谷崎潤一郎賞

『続きと始まり』

柴崎 友香

《Fシ》

第23回 小林秀雄賞

『夢を叶えるために脳はある』

池谷 裕二

《491イ》

第23回 新潮ドキュメント賞

『南海トラフ地震の真実』

小沢 慧一

《453ナ》

第32回 萩原朔太郎賞

『恋と誤解された夕焼け』

最果 タヒ

《911.56サ》

新刊案内

『来たよ!なつかしい一冊』

池澤夏樹/編 毎日新聞出版 《019キ》
「こころ」「そんなときなんていう?」「7つの習慣」…。荻上チキ、三浦しをん、谷口恭ら、人気作家50人が、夢中で読んだくわたしだけの一冊>を紹介するブックガイド。『毎日新聞』連載を単行本化。

『きょうだいの日本史』

『日本歴史』編集委員会/編 吉川弘文館 《210キ》
固い絆で結ばれた家族、他人同然のライバル…。立場や環境、あるいは個性や相性によって、複雑で多様な様相を示した「きょうだい」たち。古代の天皇から昭和のスターまで、「きょうだい」にまつわる24篇で日本史をひもとく。

『<図説>ポケットと人の文化史』

ハンナ・カールソン/著 原書房 《383カ》
16世紀に服に付けられて以来、ポケットが果たしてきた役割とは。ポケットという切り口から、服とファッションだけでなく人の行動、性差、偏見、犯罪、文学、映画など幅広く考察する。

『アジサイの教科書』

日本アジサイ協会/編 緑書房 《627ア》
アジサイの植物学的な基本知識やルーツを紹介するとともに、多彩な顔を持つアジサイの図譜、アジサイと人とのかかわり、栽培や手入れの方法、さまざまな楽しみ方などを掲載。全国のアジサイ名所もQRコードとともに収録。

『名画に見る「悪」の系譜』

中野京子/著 新潮社 《723ナ》
ゴヤが描いた、旅人を襲う強盗の非情。ドラクロワが描いた不条理な虐殺…。古より現代まで、「悪」を画家がどう表現したかを読み解く。カラー図版42点を収録。『芸術新潮』連載を単行本化。

『世界28言語図鑑』

東京外国語大学ワールド・ランゲージ・センター/編
大修館書店 《800セ》
東京外国語大学で専攻できる世界の28の言語について、各言語のプロフィール、あいさつと会話例、言語の特色などを、豊富な図版とともに紹介。各言語についてのエッセイや、おすすめ教材も掲載する。

10月映画上映予定

時間:午後2時から 会場:3階視聴覚室

10月12日(土)

タイトル:『すべての道はローマへ』

字幕・モノクロ・90分 〈1948年フランス作品〉

監督:ジャン・ボワイエ

CAST: ジェラルド・フィリップ/ミシュリーヌ・プレール
マルセル・アルノルド/ジャック・ルーヴィニイ

10月26日(土)

タイトル:『真昼の決闘』

字幕・モノクロ・84分 〈1952年アメリカ作品〉

監督:フレッド・ジンネマン

CAST: ゲイリー・クーパー/グレイス・ケリー
トーマス・ミッチェル/ロイド・ブリッジス

新着CD紹介

- 🍁 カフェ・ド・藤子・F・不二雄ミュージアム 《763カ》
- 🍁 私たちの青春ポップス全集70's third 《763ワ70-3》
- 🍁 源博雅の雅楽七秘曲 《768サ》
- 🍁 黒澤明と早坂文雄の対話 《809ク》
- 🍁 赤い夕日 《913フ》

見たり聞いたり

新着AVから
ピックアップ

『瑠璃色の地球』

石丸 由佳/オルガン 《763イ》

風の楽器と言われるパイプオルガンが、昭和、平成をいろいろった心に残るヒット曲をカバーします。使用するパイプオルガンは日本製で、柔らかなハーモニーと、豊かな音色に心が癒されます。